

事業者向け

【集計結果】

放課後等デイサービス

自己評価表

実施日 令和7年2月28日 締め切り

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・基準値以上のスペースがあり、10人定員で適切な広さがあると思う。また、十分な運動スペースもあり、適切だと思う。 ・設備等は十分とは言えないが、スペースは適切だと思う。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・定員10人に対し、指導員数が4名であり、基準は満たしている。
	③	職員の専門性は適切ですか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児童分野で10年以上従事した職員を配置している。経験や専門性は適切だと思う。 ・研修の参加機会を増やし、個々のスキルアップが必要と思われる。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の個別課題の振り返りを行い、反省点・改善点を洗い出し、スムーズな支援に繋げている。 ・全職員で目標に対し、PDCAサイクルを繰り返し、課題に対し達成につながるように行っている。 ・定期的に会議を行っている。
	⑤	保護者等向け評価票を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果に基に地交流の機会を増やした。 ・緊急時の対応について、ご家族への周知、徹底方法を検討していく。 ・同じ項目が反省課題となっていることを、真摯に受け止め、改善に繋げていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報等で公開しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページとおたよりにて公開している。
	⑦	評価結果を業務改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の一番の課題であった地域交流については、改善に繋げることができた。 ・問題点を話し合い改善に向けて取り組んでいる。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・固定にならないよう、研修に参加していく必要性を感じている。次年度に反省を活かし、積極的に参加していく。 ・研修に参加後は事業所内で伝達研修を行い、情報共有とサービスの質の向上の努めている。 ・外部研修への参加機会が少なかった。

適切な支援の提供

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人に目標設定してもらうため、日々の支援の中で、今日頑張ることを自分で決める習慣を取り入れている。 ・面談時以外のご家族との日々の会話の中から、変化するニーズに対応できるように努めてきた。 ・保護者ニーズを引き出すことに難しさを感じることもあり、分析が上手くいかず、満足度に繋がらないという点が課題である。
⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・全員で意見を出し立案、提供、振り返りをチームで行えている。 ・成長や変化する興味、その時々課題に合わせ、新しいプログラムの提供をチームで行えている。
⑪	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・5領域の中で、中心とするプログラムの組み合わせをかせ、日替わりの内容で支援を行っている。 ・その日の天候に合わせて活動予定を変更するなど、柔軟に対応している。 ・学校や他事業所と連携することで、新しい取り組みに繋がっている。
⑫	平日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・平日・長期休暇時、それぞれの支援スケジュールを決め、提供できている。 ・平日は毎日その日の課題をきめ細やかに設定し、日替わりの内容で提供できている。 ・長期休暇時には集団・小集団活動の取り組み、平日は毎日個別の課題や集団制作活動を提供している。
⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムを基に、お一人おひとりに合わせた内容で集団・個別活動を組み合わせて提供している。 ・お一人おひとりの能力や課題、学年に応じて、個別・集団の内容を組み合わせている。
⑭	職員間で打ち合わせをし、支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・その日の担当利用者、支援内容を表にし、役割を明確にしている。 ・振り返り、反省、意見交換の時間を設けている。 ・役割分担が上手くいかないことがあった。

	チェック項目	はい	どちらともいえない		改善目標、工夫している点など
			はい	いいえ	
適切な支援の提供	⑯ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の記録は徹底できている。記録に残す内容についても定期的に見直しを行い、漏れがないように努めている。 ・その日の様子いつもと違う様子、支援を提供した記録を残している。 ・日々の記録をもとに、支援内容の振り返り、検討を行っている。
	⑰ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・実施しており、その時の必要な支援の必要性を決定している。 ・ご家族、担当職員と定期的にモニタリングを行っている。 ・半年のモニタリングのみ実行している。今度はニーズに合わせ随時、検討、変更しきめ細やかなサービスの提供に努めていきたい。
	⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にガイドラインの見直し、正しい支援が行われているか話し合う機会を作る。
	⑲ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達管理責任者が参加している。 ・担当の支援員の参加も検討している。 ・計画書作成に必要な情報交換・収集のため、児発管が参加している。 ・事前に事業所内で情報をまとめ、より正確な情報を伝えるように努めている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・主に他事業所と利用調整について、連携が取れていないと感じることがあった。 ・下校時間や送迎について、学校や保護者と認識の違いがあり、説明不足を感じるがあった。
	㉑ 保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・次年度入学生については保育園を訪問し、情報共有をしている。 ・児童発達支援事業所、他事業所とは情報共有が行えている。
	㉒ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ場での支援内容等の情報を提供する等しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・必要があれば情報提供している。 ・卒業生の卒業後の進路について、各関係機関に情報提供を行っている。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、市内の放デイ連絡会にて相談、助言してもらっている。 ・訪問していただき、助言を受ける機会がある。
㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・市内の支援部会に参加している。 ・管理者が参加している。
㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・利用回数の少ない方やお迎え時にお会いできない方との情報共有の機会、方法を検討していく。 ・話しにくい内容は連絡ノートを活用し、情報交換を行っている。 ・お伝えはしているがご家族の知りたい情報を正確に把握することが必要と思われる。 ・保護者からの話を聞く機会を増やしたい。
㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・運営規定や利用者負担については、契約時のみ行っている。支援の内容については支援計画の説明時に行っている。 ・わかりやすい伝え方、誤解のない伝え方を検討、改善していく。 ・変更時はその都度、書面や口頭等で説明を行っている。
㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・お迎え時の相談をしてくださるご家族が増えてきた。 ・相談しやすい、話やすい関係性を築いていく。 ・自宅では困っていることがないということが問題と感ずることがある。
㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・苦情はないも、不快や誤解に繋がらない対応を徹底していく。 ・苦情相談窓口を設けている。 ・苦情があった場合は、真摯受け止め、迅速かつ誠実に対応し改善に繋がられるよう努めたい。
㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・法人の広報誌や事業所のおたよりにて発信している。 ・ホームページの活用を増やしていく。 ・チューリップハウスだよりや玄関に写真や案内を掲示している。

保護者への説明責任等

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
③⑩	個人情報に十分注意しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・写真掲載や情報提供など、ご家族より同意をいただいている。 ・関係機関等との情報交換の際は、ご家族より事前に承諾をいただくよう努めている。
③⑪	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な言葉を使わず、わかりやすい説明を心掛けているが伝わらないことがあるため、検討していく。 ・保護者の方への説明が不十分だと感じることもあり、伝え方や意思の疎通については今後の課題と考えている。
③⑫	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に見直しをし、把握に努めていく。 ・更新していく感染対応の情報共有ができていなかった。 ・ご家族からの問い合わせに誰でも対応できるように、職員間で情報共有していかなければならない。 ・緊急時の対応について、ご家族への周知徹底方法を早急に検討していく。
③⑬	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・毎年研修に参加し、共通理解を深めながら、言葉遣いや対応を振り返る会議を行っている。 ・研修を活かし、お互いに注意し合える環境作りをしている。
③⑭	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束に対する理解を深め、やむを得ない場合の共通認識や対応について定期的に会議を行い、全員で検討している。 ・身体拘束については、ご家族に説明し、支援計画書にて同意をいただいている。
③⑮	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーの有無を確認している。現在対象者はいない。
③⑯	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・法人の事例集を共有している。